

「馬場小室山遺跡フォーラム」第81回ワークショップ

【 原動力！パブリック・アーケオロジー2017 】

馬場小室山遺跡のパブリック・アーケオロジーからみえてきた現代社会との「かかわり」と未来への新たな挑戦

＜馬場小室山遺跡研究の新展開—縄文塚(「環提土塚」集落)の遠隔生業往還と広域流通社会からの大転換とは?—＞

馬場小室山遺跡研究の新展開では限界(知識・経験・思考・領域等)からの知的解放を目指します!

<p>新展開1</p>	<p>「ムロさま」の 「限界領域」打破</p> <p>(墓場の公共性にみる墓式と葬式の真相)</p>	<p>馬場小室山遺跡「第51号土壙」から展望する縄文時代の葬墓式と「土器社会論」—「ムロさま」の「累積型改新土壙」と「積葬墓」から探る「追葬型集積土器棺墓」への途—</p> <p>(ムロ1) 寺野東遺跡の「積葬墓」(「SX036埋設土器遺構」)に注目</p> <p>(ムロ2) 青森県の「再葬壺棺墓」/列島晩期の再葬動向/「金田一型土器棺墓」/土井ヶ浜遺跡の「弥生再葬墓」</p> <p>(ムロ3) 福島県鳥内遺跡の晩期終末の「追葬型集積土器棺墓」と弥生時代前期の合口土器棺による「積葬墓」の土器社会論</p> <p>(ムロ4) 鳥内遺跡の弥生時代前期から中期初頭の「追葬型集積土器棺墓」に観る北方砂沢式系文化から「御代田式」へ、そして中部条痕文系土器による交替劇の様相</p> <p>(ムロ5) 中部から北関東西部における前期の再葬壺棺墓から中期初頭の木棺墓への移行を「阿武隈文化」と比較し、東関東や南奥と関係の深い前期の再葬壺棺墓として田川流域の栃木県芝工業団地内遺跡の様相を把握する。</p> <p>(ムロ6予告)「焼葬」、「焼人骨集積」、「人骨集積」、そして「髑髏信仰」</p> <p>(ムロ7予告)「人骨集積」、「髑髏信仰」、そして「土器棺集積」</p>
<p>新展開2</p>	<p>「オムちゃん」から 「ムロさま」への 「限界知識」打破</p>	<p>土偶から土面/顔面付土版/人面文土器等の関係、そして容器形土偶/顔壺へ</p> <p>(オム1) 泉坂下人面イデオロギーの拡散ネットワーク</p> <p>(オム2) 「人面文インダストリ論」による「亀ヶ岡型変相イデオロギー」の出現</p> <p>(オム3予告)「髑髏信仰」と「亀ヶ岡型変相イデオロギー」、そして「ムロさま」</p> <p>(オム4予告)「ムロさま」から再葬壺棺墓の顔壺へ</p>
<p>新展開3</p>	<p>「シオ(塩)もん」の 「限界経験」打破</p>	<p>「製塩土器」の確立から製塩遺跡の操業へ、爆発的普及の晩期社会と「定住制」の定着</p> <p>(シオ1) 定住制社会から生業往還としての製塩遺跡へアプローチ</p> <p>(シオ2) アマモやヨシ(アシ)の「草木灰」は濃縮工程での使用か?</p> <p>(シオ3) 製塩遺跡の操業タイプ(短期型と長期型)と燃料問題</p> <p>(シオ4) 下布田遺跡の「製塩土器」在地性は古鬼怒湾型変遷との乖離現象にあり! 枯れたアマモを特定の場所に集めて乾燥させる「塩草場」の存在、及び天日と地熱(熱砂)利用の採鹹工程に相応しい「製塩土器」鉢形態の確立</p> <p>(シオ5) 宇都宮市刈沼遺跡からは寺野東遺跡よりも多数の「製塩土器」が検出。鬼怒川流域の口縁部形態は下布田遺跡とは大きく異なり、古鬼怒湾型変遷の1系列である口縁部水平ヘラカットが定着</p> <p>(シオ6予告) 三陸北部における「製塩土器」の年代と系統</p>
<p>新展開4</p>	<p>「タマきみ(君)」の 「限界思考」打破</p>	<p>ヒスイ製勾玉・小玉の晩期流通(関東各地域拠点でも製作)と弥生時代中期中葉「再葬壺棺墓」への流通実態(上越周辺北信経由)解明</p> <p>(タマ1) 熊谷市飯塚南遺跡の土坑墓出土ヒスイ製勾玉と飯塚遺跡群</p> <p>(タマ2予告) 長野県坂城町保地遺跡の抜歯人骨とヒスイ製垂飾品の年代</p>

1.【井出政男個展 於:ギャラリー風画(月・火 休廊)】:「…遙かな縄文土器…」

・今回の成果:「鳩山町の岩殿丘陵には、新世代新第三紀層」の凝灰岩が風化した白色粘土が、多く堆積している。この良質「な白色粘土」に丘陵の沢の黒褐色粘質土を混合すると、より焼き締まる傾向がある。」

2.【「山田湾まるごとスクール」】: 第5回「山田湾まるごとスクール」実施計画の説明

・6/23-25に事務局が第5回「山田湾まるごとスクール」の準備や関係機関との調整を行い、今回の交流計画を立案した。今回の特徴は大きく4点あります。

1点目は山田史談会にもお声がけして進めている川端弘行コレクションの整理活動です。

2点目は大浦仮設住宅の方々との交流です。復興住宅の整備が進み、仮設住宅は閑散としてきました。仮設住宅という長屋暮らしは共助を促進し、新たな人間関係が生まれましたが、次には出た方々と残った方々の関係が心配です。そこで齋藤瑞穂さんの提案で大浦仮設住宅の方々とともに記録と記憶による明治三陸地震津波被災後の住宅復興の歴史に成果を得たこともあり、新たな課題としては中核的な柱として川半貝塚も射程に入れた津波被災人類史としての展開と結びつけ、大浦の歴史を学び合うことが期待されます。

3点目は新たな交流として「宮北会」との縁で北浜老人クラブの東海林和彦事務局長宅を訪問、3・11の避難経路を確認してきました。訪問した4名は事務局長宅に泊めて頂き、真夜中まで歓談しました。この地区は房の沢古墳群に代表される蝦夷の先史文化に特徴が見られますので、寸劇シナリオ(「房の沢蝦夷(えみし)ものがたり」として収斂できれば、と考えています。東海林さんの奥様が陶芸教室で制作された縄文土器があり、一同吃驚!!

4点目は「鯨と海の科学館」がリニューアルオープン(7/17)です。展示施設・内容も充実し、生涯学習課の川向聖子係長は縄文時代から現代まで鯨との関わりについて企画展を開催しています。

3.【「シオ(塩)もん」の話題二つ】: 山田湾より北に位置する久慈湾の「製塩土器」と知多半島の「縄文藻塩」

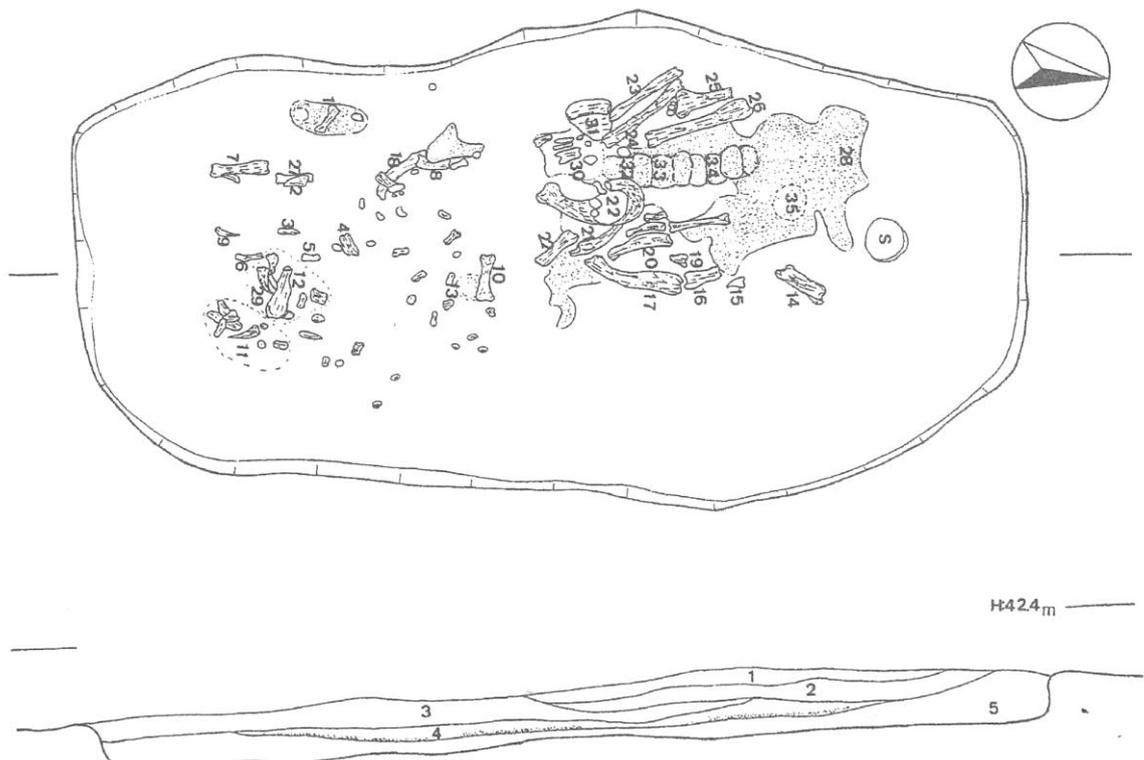
・岩手県久慈市大芦 I 遺跡のC区捨て場とA区遺構外から高さが30cm前後の深鉢形単一形態の「製塩土器」が口縁部個体数で42点出土。製塩遺跡に観られるような細片は検出されない。

『岩手県文化振興事業団埋蔵文化財調査報告書第306集 大芦 I 遺跡発掘調査報告書』(1999)

・「シオ(塩)もん」以前の「縄文藻塩」知多半島における定住生活と実験考古学の話題
増子康真(2017)「知多市森西貝塚の土器と縄文前期の塩干物生産の可能性」『伊勢湾考古』26、
知多古文化研究会

4.【「ムロさま」の頃の葬式各種】: 人骨から観た縄文晩期の葬墓式(除く一次葬としての屈葬・伸展葬)

・【「焼葬」】: 秋田県藤株遺跡の「焼葬」に観る「大洞 C1 式」の「髑髏信仰」

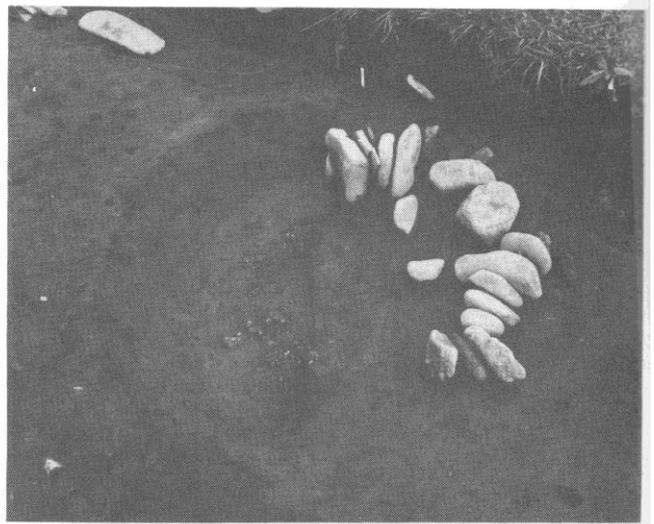


第2図 土坑から出土した事例(1) 藤株「SK05」

・【「焼人骨集積」】：岩手県萩内遺跡の縄文時代晩期「焼人骨集積」と抜歯



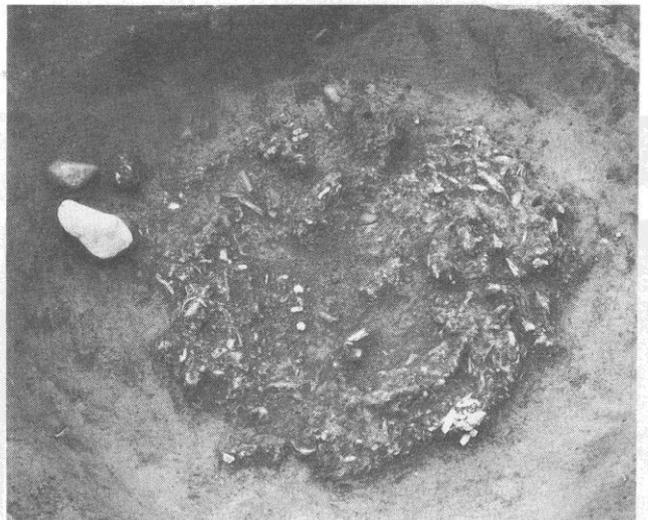
F 286上部配石



F 286半截 (土部礫除去)



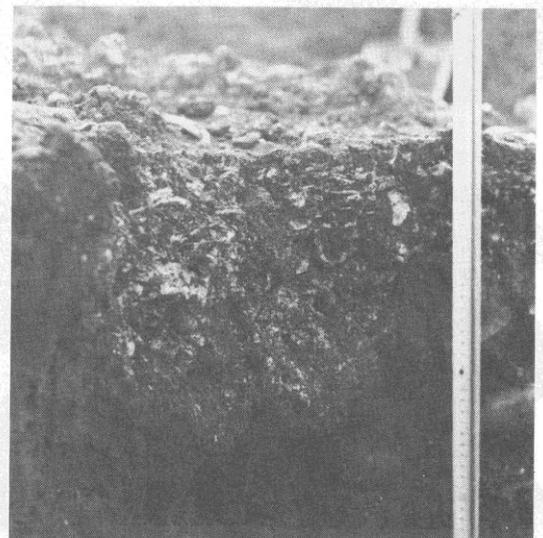
F 286人骨検出状態



F 286人骨検出状態



F 286人骨部断面



F 286副穴人骨

・【人骨集積】：愛知県保美貝塚の「盤状集積」多段化現象／「積葬墓」の風習か？



写真5 上層（北から）

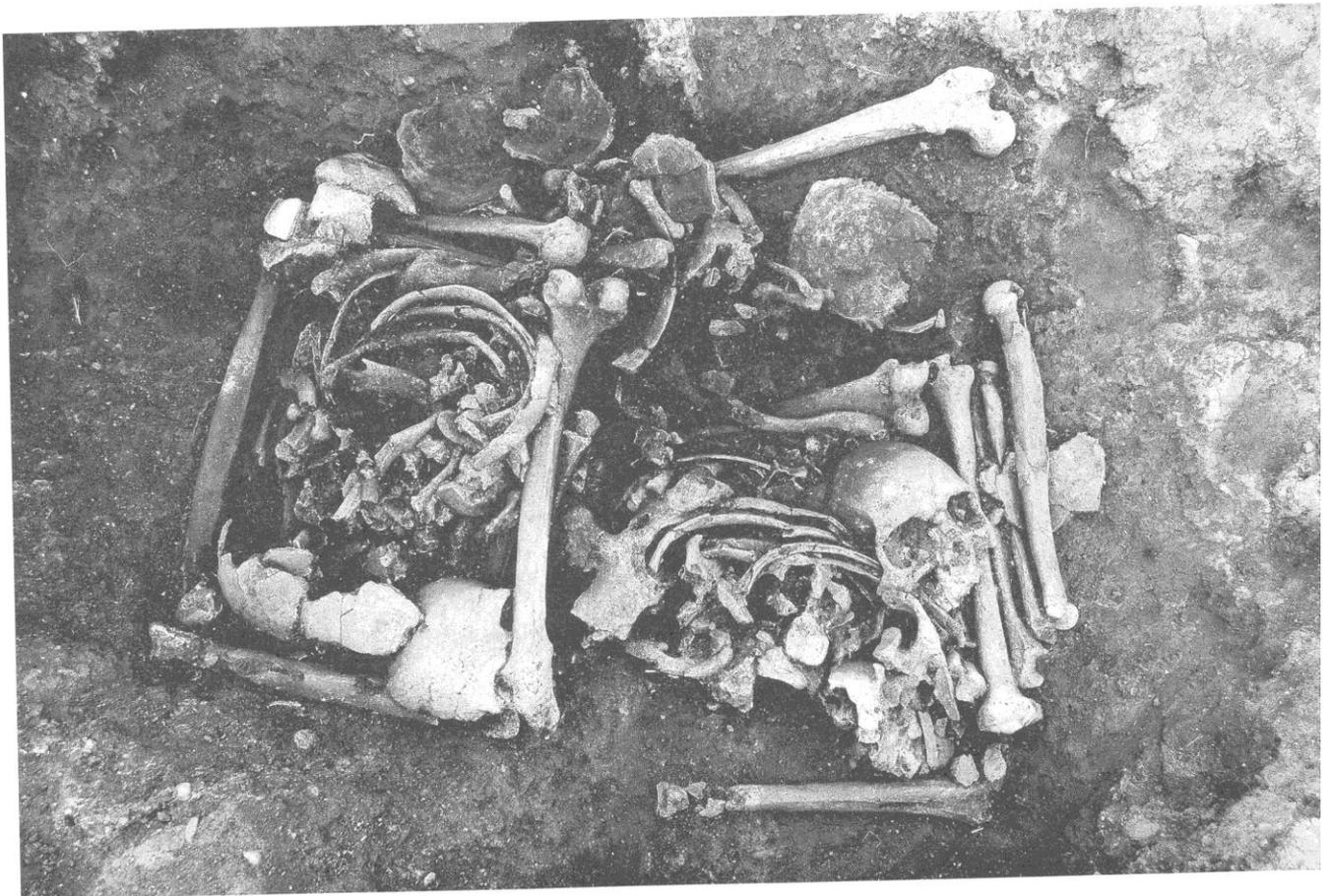
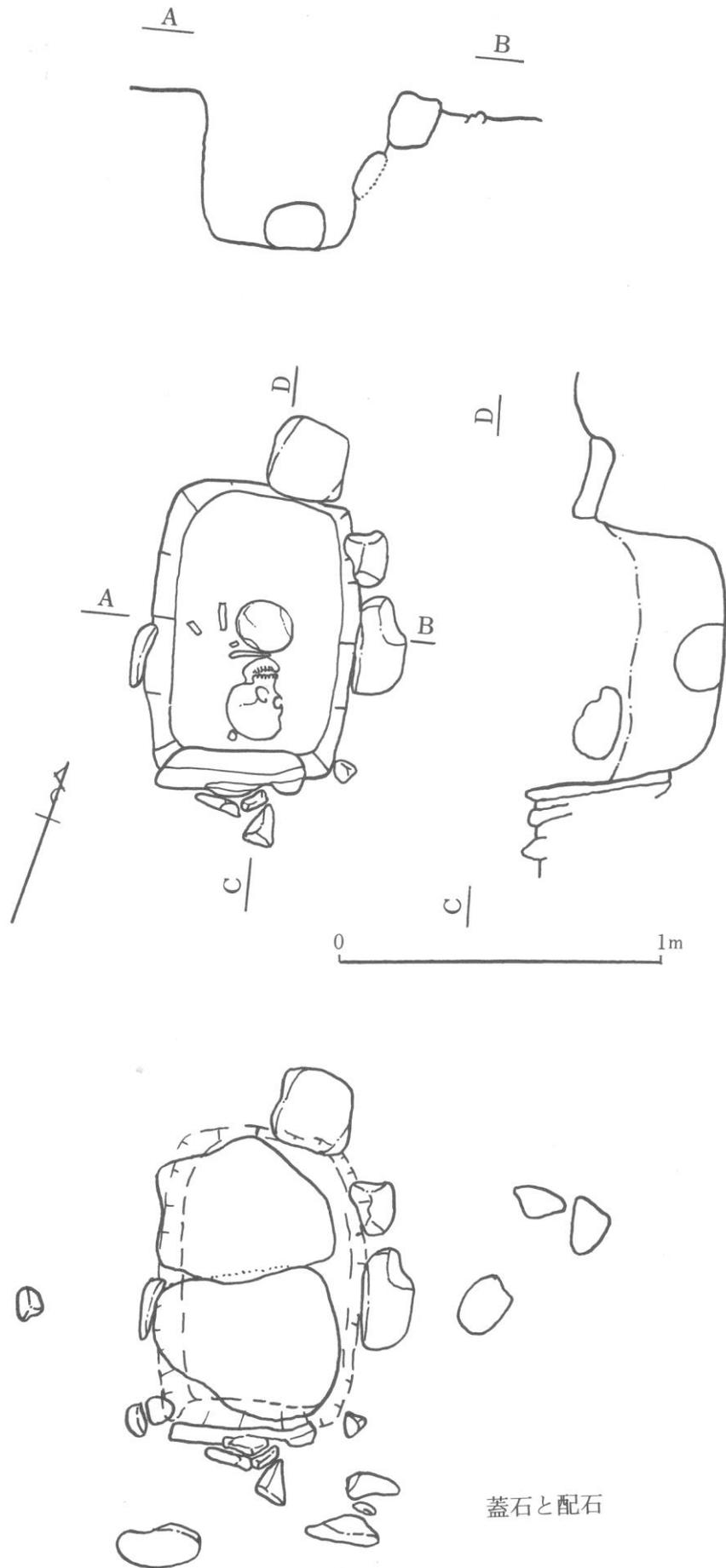


写真6 最下層（北から）

【「積葬墓」】：長野県の北信地方は保地遺跡だけでなく、宮遺跡でも「髑髏信仰」による「積葬墓」あり！



第26図 第1号墳墓址

5.【その他情報交換など】：自由な意見交換とワイン・アーケオロジー

5-1. 埼玉大学有機農業研究会支援

・縄文時代の見沼文化に続き、弥生時代から古墳時代にかけての見沼文化を学習します。

5-2. 「馬場小室山遺跡に学ぶ市民フォーラム」の今後

・高齢化の進行に伴う若手人材の育成の場とするための検討を開始します。

5-3. 今後の予定

(1) 井山紘文個展(9/2-9/16) 於:柳澤画廊

・第82回ワークショップ(9/10(日))を兼ねて新作の鑑賞会を行います。

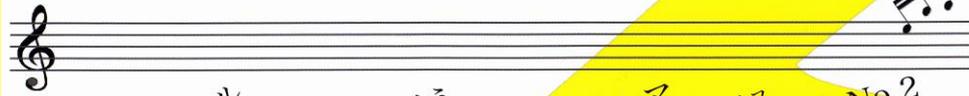
(2) 飯塚邦明ジャズピアノ・コンサート(11/19(日)) 於:浦和文化センター

・第83回ワークショップ終了後、コンサート会場で「小室山のテーマ」などを堪能します。

第12回 飯塚邦明ジャズピアノコンサート

2017年11月19日(日) 開場18時30分/開演19時

さいたま市文化センター しらさぎホール



サテン・ドール リスト 「愛の夢」に舞う 「小室山」のテーマ ラフマニノフ ピアノ協奏曲 No.2 etc.

Piano ♪ 飯塚邦明

5歳でヤマハ音楽教室に通い始める。ピアノを弾きながら受験勉強して浦高、東大無事合格。ピアノを弾きながら4人の子育て、無事修了。現在、ピアノを弾きながら学習塾東大能研の塾長として経営と進学指導に悪戦苦闘……やっばり。



Dance ♪ 木崎秀子

ラリサ・ベトリクの世界といわれたゆか運動に感動、「身体表現の世界」へ。和歌山インターハイ出場。高校教員としてダンス部の指導と共に、埼玉県高体連ダンス専門部設立に尽力。現在、からだ手当て「舞・ダンス」主宰。



Bass ♪ 小高正志



Drums ♪ 金井塚秀洋

Kuniaki Iizuka
Jazz Piano Concert

料金/一般 ¥1,000、学生無料
お問い合わせ: 048-874-3159 東大能研(飯塚)

さいたま市文化センター しらさぎホール
さいたま市南区根岸1-7-1 (JR南浦和駅西口より徒歩7分)

駐車場は最初の1時間以内無料

主催 株式会社東大能力研修舎

5-4. その他